報道機関　各位

2016 年 6 月 28 日

株式会社翻訳センター
代表取締役社長　東　郁男
（証券コード 2483、JASDAQ）

グループ会社の資本業務提携に関するお知らせ

～ランゲージワン、日本 ATM と提携し金融市場に向けた多言語対応サービスを提供～

当社のグループ会社で多言語コンタクトセンターサービスを提供する ランゲージワン株式会社（代表取締役社長：小山　琢、本社：東京都渋谷区、以下ランゲージワン）と、日本 ATM 株式会社（代表取締役社長：中野　裕、本社：東京都港区、以下日本 ATM）は、金融市場に向けた多言語対応サービスの提供を目的に業務提携することで合意し、あわせて日本 ATM は、ランゲージワンが第三者割当増資により発行する株式を引き受けました。

日本 ATM グループでは、ATM オペレーションセンター(コールセンター)への外国人のお客さまからの入電に対応すべく、2014 年 10 月より、ランゲージワンと連携して「三者間通話の仕組みを活用した多言語対応サービス」を開始し、現在では 8 行の銀行の 2 万台以上の ATM 等に、24 時間 365 日サービスを提供しています。

2020 年の東京オリンピックに向けた外国人観光客の増加などインバウンド需要の高まりに伴い、国内における多言語対応サービス・サポートの必要性が増しています。 全国の金融機関においても、海外発行カードでの ATM 払出しや外貨両替、さらには海外送金など多言語対応サービスのさらなる充実が求められます。こういった中、高品質な多言語コンタクトセンターを運営するランゲージワンと、ATM 監視・運用アウトソーシングで圧倒的なシェアを持つ日本 ATM グループが協業することで、金融機関の外国人対応を支援する、高品質な多言語対応サービスを提供してまいります。

ランゲージワンと日本 ATM グループは、今後も外国人観光客や在日外国人のサポートに対するニーズに応えるため、連携し新しいソリューションを創造してまいります。

【金融市場に向けた多言語対応サービス内容】

●サポート言語：7 カ国語

・24 時間 365 日対応：英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語

・9 時～18 時（休日・祝日除く）対応：タイ語、ロシア語

●提供サービス

1. ATM 備付のインターフォンでのお問い合わせ対応

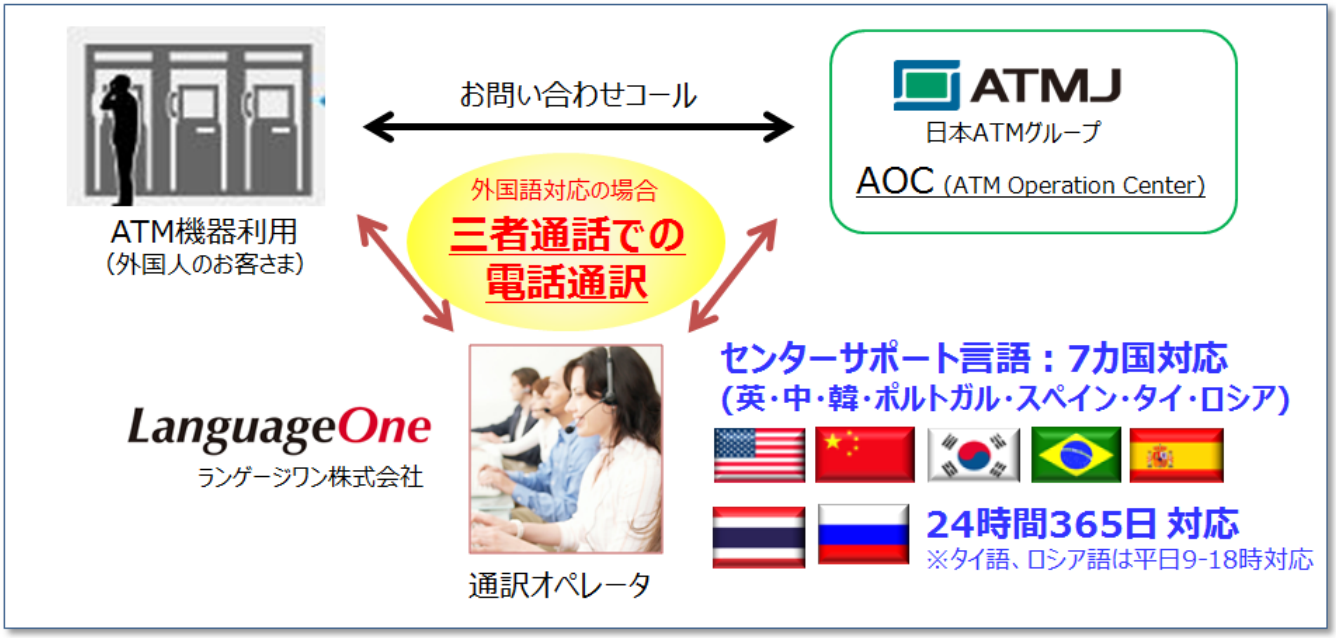
※外国人のお客さまからの入電時にランゲージワンの通訳オペレータと接続し、三者間通話により対応します。（図参照）

2. インターネットバンキングのヘルプデスク

3. 金融機関の店舗および支店窓口での通訳サービス　など

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.

＜サービスイメージ＞三者間通話の仕組みを活用した多言語対応サービス



＊本プレスリリースに記載している会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

以上

＜ランゲージワン株式会社＞http://www.languageone.qac.jp/

2015 年 4 月 1 日設立した株式会社翻訳センターとキューアンドエー株式会社との合弁会社。

多言語対応コンタクトセンターサービス事業を展開しており、特にキューアンドエーの株主である NEC ネッツエスアイ株式会社の提供する消防・救急ネットワークや、観光ソリューションなどの ICT サービスと組み合わせたサービスに強みを持っています。現在 7 ヵ国語に対応し、24 時間 365 日のセンター運営体制で通訳サービスを提供しています。また翻訳事業などの通訳関連業務もおこないます。

＜日本 ATM 株式会社＞http://www.atmj-g.com/

日本 ATM は、ATM 監視業務を 52 金融機関から受託するなど、金融機関の非戦略業務の共同化を推進する企業グループです。トップシェアの ATM 関連アウトソーシングに加え、他の業務についても「共同運営化」を推進し、金融機関の業務効率化に貢献してまいります。

【本リリースに関するお問い合わせ】
株式会社翻訳センター　経営企画室
東京都港区三田 3-13-12　三田 MT ビル 7 階
電話：03-6369-9963　　メール：info@honyakuctr.co.jp

Copyright Honyaku Center Inc. All Rights Reserved.